

令和7年8月18日

全関西実業団アイスホッケーリーグ戦

参 加 チーム 各 位

大阪府アイスホッケー連盟

会 長 辻 次 良 治

令和7年度 第55回 全関西実業団アイスホッケーリーグ戦

開催のご案内

謹啓 時下、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

今期も、全関西実業団アイスホッケーリーグ戦の準備を進めております。

別紙、開催要項及び競技規約をご確認いただき、ご参加賜りますよう

ご案内申し上げます。

送付書類

- 1.開催要項
- 2.競技規約（規約見直し中）
- 3.参加申込書
- 4.参加登録メンバー表
- 5.代表者会議のご案内

申込み締切り 令和7年9月5日（金）必着

令和7年8月18日

全関西実業団アイスホッケーリーグ戦

参 加 チーム 各 位

大阪府アイスホッケー連盟

会 長 辻 次 良 治

(公印省略)

第55回 全関西実業団アイスホッケーリーグ戦

(開 催 要 項)

主 催 ・ 主 管	大阪府アイスホッケー連盟
開 催 期 間	令和7年10月～令和8年3月を予定
会 場	大阪府下及び兵庫県下のアイスホッケーリンクを予定
競 技 規 約	別紙参加規約をご参照ください。
申 込 み	参加申込書、登録メンバー表の提出、参加料の振込みが必要です。
締 切 日	令和7年9月5日まで
参 加 料	トップリグ (1次リーグ) ・ TA グループ 1チーム ¥238,000円 (8チーム参加予定) ・ TB グループ 1チーム ¥204,000円 (7チーム参加予定) ・ TC グループ 1チーム ¥170,000円 (6チーム参加予定) ゴールデンリーグ (1次リーグ) ・ GA グループ 1チーム ¥150,000円 (6チーム参加予定) ・ GB グループ 1チーム ¥120,000円 (5チーム参加予定) ※参加料は下記指定銀行振り込みとします。(令和7年9月5日) ※参加チームが変動した場合は参加料の増減を行います。 ◆指定振込口座◆ 三井住友銀行 粉浜支店 普通預金 口座番号 1561362 大阪府アイスホッケー連盟 会長 福西 実雄 名義
代表者会議日時	令和7年9月23日(火) 午前10時～ ZOOM会議にて開催
ZOOM 会議 URL	第55回 全関西実業団アイスホッケーリーグ戦 代表者会議 URL は、後日別途お知らせいたします。

第55回全関西実業団 ゴールデンリーグ大会 競技規則

理念 生涯スポーツとしてアイスホッケーを楽しめるよう、ノーコンタクト（ボディチェック無し）規則とします。常にフェアプレーに徹し、相手選手のみならず、審判や競技スタッフ、観戦者など全ての方に対して「フェアプレー&リスペクト」の精神をもって、すべてのスポーツマンの目標となることを理念とする。

1. 参加資格 大会年度に日本アイスホッケー連盟に登録をされた、チーム・役員・選手とする。
2. 登録人数 役員・選手の登録人数は定めない。
3. 追加登録 大会期間中の役員・選手の追加登録は、大会本部が日本アイスホッケー連盟への登録確認ができ次第、認める事とする。
4. 参加選手 社会人登録された役員・選手に限る。年齢は18才以上とする(本年4月1日時点)
 - 1) 女子選手の参加を認める。女子チームに日ア連登録がある場合は、参加チームでの日ア連登録は不要とする。＊日ア連（日本アイスホッケー連盟）
5. 役員・選手はスポーツ安全保険等傷害保険に加入する事とする。
6. 競技規則 国際アイスホッケー連盟及び日本アイスホッケー連盟の競技規則を適用する。但し、次に掲げるオールドタイマー大会（前年度は女子大会規則）に準ずる規則をローカル規則として追加する。
7. オールドタイマー大会規則と同様に、ボディチェックング、スラップショットは禁止とし、違反した場合はマイナーペナルティが課せられる。（スラップショットは動作だけでもペナルティの対象になる）
8. アイシングの際の交代を認める。
9. ハイブリットアイシングは採用しない。（オートマチックアイシング）
10. 同一の試合で3回ペナルティを課せられた選手は、その試合の残り時間は試合退場となる。
11. 3回ペナルティ以外のペナルティでゲームアウト（試合退場）を課せられた選手は、懲戒委員会の判断が下される迄、出場停止処分となる。
12. 競技時間は各ピリオド正味15分、練習5分、インターバル3分とする。
13. 競技時間が残っていても、会場の貸し切り時間終了2分前で競技は終了し、試合成立とする。
14. タイムアウトは設けない。
15. 役員・選手 競技出場者は GK 1名以上2名以内を含め22名以内とし、役員のベンチ入りは6名以内とする。
16. 試合当日は、オールメンバー表を試合開始30分前までに本部に提出する。

17. ゴールテンダーがプレーできなくなった場合はベンチプレーヤーが交代する事ができる。その場合、ゴールテンダー装備着用により10分間の準備時間を与える。
(プレーヤースケート可)
 - 1) 交代する選手がいない場合は棄権試合(スコアは0対15)とする。
18. ネックガード(首・のど用プロテクター)について
日ア連主催大会及び全国大会は令和7年10月1日より義務化となりますが、本大会は以下とします。
 - 1) 今大会一次リーグ戦は準備期間とし、二次リーグ戦より義務とします。
 - 2) 既にU20以下、女子に適用されている着用義務は変更なし。
19. タイダウンストラップ(ユニフォームとパンツをつなぐストラップ)について
既に一部を除く日ア連主催大会及び全国大会は義務化となっていますが、本大会の着用は義務化せず、着用推奨とします。
20. 試合を棄権するチームは、試合日の前日までに大会事務局まで連絡をする。
 - 1) 試合を棄権するチームは不戦敗(スコアは0対15)とする。
 - 2) 棄権チームはチームペナルティとして罰則と罰則金の対象とする。
21. 当番チームはチーム登録者から4名以上が試合30分前に集合し、試合のオフィシャルを務める。
 - 1) 本部要員4名とし、ゴールジャッジは配置しない。
 - 2) 試合開始及び終了時の準備・片付けは本部、リンク側の指示により行う。
 - 3) 氷上のゴール設営は、必ずスケート靴を履き準備をする。
 - 4) ペナルティベンチ係は、ショット数の記録を兼ねる。
 - 5) 1名はゲームシート記録を行う。
 - 6) 完成したゲームシートは試合終了後、大会本部に報告を行う。
22. 試合当日のチーム棄権、当番チームの不備などは、チームペナルティとして罰則と罰則金の対象とする。
23. 競技審判は2人制で行う。審判はレフェリー委員会が手配を行う。
24. 競技審判、本部スタッフ、当番チームが、交通事情などでの遅れや行けなかった場合は、参加者が協力し合い、試合成立を目指す。
25. チーム関係者は感染症対策など会場規則を遵守し参加する。
26. 成績について 勝ちチームは、勝点2点、負けチーム0点、引き分けの時は両者1点とする。
27. 順位決定は、以下の順で決定する。
 - 1) 勝点合計の多いチームが上位
 - 2) 勝点同数の時は、総得失点差の多いチームが上位
 - 3) なお同点数の場合は、当該チーム間の得失点差が多いチームが上位
 - 4) なお同点数の場合は、総ペナルティタイムの少ないチームが上位
 - 5) なお同点数の場合は、当該チーム間でのペナルティタイムの少ないチームが上位

- 6) 試合途中で試合が成立しなかった場合のペナルティ時間は、全試合の延合計時間に入る
28. 各グループ入れ替え及び参加資格 各グループ1位チームは次大会で上位グループに昇格とする。最下位チームは次大会で下位グループに降格とする。新加入チームは最下位グループに編入する。但し空き枠がある場合とする。
29. 選手・役員等の移動及び本大会における事故、負傷、盗難等について、本連盟は一切の責任を負わない。各チームの責任で対処する。
30. 主催者は個人情報および肖像権に関して以下の様に取り扱う。
- 1) 個人情報の保護に関する法律および関連法令等を順守し個人情報を取り扱う。
尚、参加申込書等より取得した個人情報は大会の資格審査、競技結果発表、公式ホームページ、その他競技運営に必要な連絡等に利用する。
 - 2) 本大会はテレビ放送やインターネット上で動画配信を行うことがある。
 - 3) 大会の映像・写真・記事・競技結果（記録）等は、主催者および主催者が承認した第三者が大会運営及び宣伝等の目的で、大会プログラム・ポスター等の宣伝材料、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に掲載することがある。
 - 4) その他、主催者の許可に基づき記念写真等が販売されることがある。
31. 会場の設備・備品破損に関して以下の様に取り扱う。
- 設備・備品の破損が発生した場合は、速やかに大会本部に連絡すること。
- 氷上練習中や試合中の不可抗力による破損、通常の使用に伴う老朽化による破損は主催者と会場とで対処する。但し、故意（スケートエッジでボードを蹴った等）による破損は本項に該当しない。復元に必要な費用は当該チームが負担することとする。
- 1) 故意による破損。
 - 2) 会場が禁止する行為による破損。（ロビーや更衣室でのスティックやパックを使った遊び等）
 - 3) 過度な悪ふざけ的な行為による破損。
 - 4) その他の破損。（主催者が禁止する行為による破損）
32. 不可抗力（濃霧や氷の悪状態など）による試合中止または続行の判断に関しては本部及びレフェリーが協議の上、決定する。当該チームは、決定事項に異議を申し出ることはできない。
33. 日本アイスホッケー連盟選手登録番号の記載に関して
- 1) 参加申込時の選手登録番号の記載を必須とする。
 - 2) 試合当日のメンバー表への記載を必須とする。（プログラム、メンバー表のコピー提出可。）
 - 3) 正当な理由がなく記載のない場合は、参加を認めない場合がある。
34. 本競技会の懲罰委員会
- 懲罰委員会は大会本部が認定する5名で構成する。
35. 新規加盟希望チームについて

新規加盟を希望するチームは大会本部に申請を行い、審査を経て加盟可否を決定する。加盟が認められた場合、順位は最下位の対応からとする。

36. 「ゴールデンリーグ」、「トップリーグ」間の移動についても同様とする。

37. その他

1) 今期も前年度と同様に 2 つのリーグ（GA と GB）に分けて行います。

38. 参加申込書の提出により上記規則に関する承諾を得たものとする。